創造・参加・実践

JR西労組ひろしま

No.400
2021年12月1日

西日本旅客鉄道労働組合
広島地方本部
発行責任者　石松　大介
編集責任者　森岡　靖直
広島市東区上大須賀町16－1
新幹線西高架下　3F
ＪＲ（081）2473,2474
ＮＴＴ（082）261－6614

第15回芋掘り交流会を開催！

広島地本は、11月6日（土）に毎年恒例となった、秋の風物詩「第15回芋掘り交流会」を行いました。コロナ禍での開催ということもあり、規模を縮小しての開催となりましたが、多くの芋を収穫することができました。来年は、コロナ前のように多くの組合員が参加できること願います。

晩秋の11月6日、芸備線の狩留家駅付近の畑にJR西労組の組合員と、その家族、約30名の参加の中、朝方から天候に恵まれ、気持ちのよい気候の中での芋掘り交流会となりました。

例年では、バーベキューを行い多くの組合員が集まっての開催ですが、今年はコロナ禍ということもあり、芋掘りのみでの開催となりました。来年はコロナ前のように、多くの組合員とその家族が参加できることを願って春に芋の苗を植えます。是非、多くの組合員の参加をお待ちしております。

分会大会、次々に開催！

11月17日（水）に開催された広島新幹線運転所分会を皮切りに11月終了時までに5分会で分会大会が開催されました。

組合員全員の意見をしっかりと受け止め、業務・組織の課題改善に向けて、会社と協議していきます。

また2022春闘も総合生活改善に向け努力していきたいと思いますので、まだ開催していない分会は年度内の開催をよろしくお願いします。

冬のボーナス1．25ヵ月＋5万円で妥結！

中央闘争委員会は、11月12日（金）、会社から2021年度の冬のボーナスについて、「1．25箇月」に加え「5万円」を加算するとの回答を受けた。さらに、夏季に実施した融資制度について、「組合員の生活支援のため、冬季においても実施していく」との口頭表明を受けた。会社は回答にあたり、「今年度は黒字化を目指すために労使で協力し、緊急的なコスト削減や効率化を行ってきたが、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、通期の見通しを赤字に下方修正、さらに長期債務の増加や公募増資の実施など厳しい経営状況が続いている。しかし、これまでの頑張りに報いるとともに、今後の業務や変革に労使で協力して取り組んでいくことを期待し、今できる精一杯の額を提示する」と述べた。回答は、夏季手当と同水準となり、使命感と誇りを持って働いている組合員の生活を守り、若年層の組合員に寄り添ったものであるなどと一定評価し、妥結した。

この間の活動に、協力していただいた組合員に感謝を申し上げるとともに、今後も総団結していくこととする。

第２５回ＪＲ京都駅ビル大階段駆け上がり大会
広島地本予選会

日時：２０２２年　１月８日（土）１３：３０～
予選会場所：広島市東区　東照宮階段
集合場所：広島地本事務所　１３：００集合
選手登録：４名１チーム
・４５歳以上・女性各１名・フリー２名
参加報告：２０２１年１２月２７日（月）広島地本（内海）まで
※出場選手は出場承諾書等の記入があるため、必ず印鑑（シャチハタ不可）を持参して下さい。

今後の予定

広島地本「2022安全を誓う新春の集い」
日時：1月8日(土)　15：00～
場所：グランヴィア広島　4階悠久

JR西労組第40回中央委員会
日時：2月3日(木)　10：30～
場所：TKP大阪ガーデンシティ大阪リバーサイドホテル

第25回　JR京都駅ビル大階段駆け上がり大会
日時：2月26日(土)　10：30～
場所：JR京都駅ビル4階室町小路広場一帯